

市民の企画提案による協働のまちづくり事業 平成 27 年度採択事業公開報告会
審査委員会 意見交換発言要旨

(1) 身近の自然から森を知る

提案団体 : 癒しの森づくり

市担当部署 : 農政部農林整備課

- ・森にある、小枝や木の実等の自然の素材を用いて工作を行った点が評価できる。
- ・「森林」というテーマに沿って、子どもたちに自然の恵みの豊かさを伝えるためには、昆虫や動物についての視点をもっとあっても良いのではないか。
- ・参加者の安全がじゅうぶん確保されている。

(2) まちづくり 人づくり 食べ物づくり

提案団体 : どろんこ楽農学校

市担当部署 : 保健所保健指導課

- ・「食育」「人づくり」というテーマを掲げているので、若い世代はもちろんのこと、教育の場にも活動を広げていけるのではないか。
- ・ペーパン地区は市街地からは遠く、集客率は低下するが、「ペーパン（アイヌ語で“甘い水”）」の名のとおり、米作りに適した土地であり、ここで事業を実施したことの意義はある。
- ・「田んぼ De 写真展」がとても良い。田んぼの真横で、市民の食の風景を見ることができるという発想が良い。

(3) 生ごみ・落葉の堆肥化及び遊休耕作地活用事業

提案団体 : 神楽岡エコクラブ

市担当部署 : 環境部クリーンセンター

- ・実際に生ごみが減ったという成果があり、環境保全につながる良い取組である。
- ・報告において、事業に取り組んだ市民の声が聞けると、なお良かった。
- ・市内各地域に活動が広がっており、更に事業を推進するためには、地域におけるリーダーを育てていくことが必要だと思う。

(4) 地域をはぐくむ森林環境教育「森育プロジェクト」

提案団体 : 特定非営利活動法人もりねっと北海道

市担当部局 : 環境部環境政策課

- ・共働き家庭の増加に伴い、需要が高まっている留守家庭児童会での活動は、特に高く評価できる。
- ・報告会においても、団体と市が対等の立場で協力し合っており、まさに協働といえる。
- ・収支決算書等もしっかりしている。

(5) 第1回 北海道ヒーローサミット

提案団体 : 特定非営利活動法人ゼログラビティー

市担当部署: 経済観光部経済交流課

- ・ゆるキャラブームの中, 新しく「ご当地ヒーロー」に着目した点が面白い。
- ・他都市のヒーローを呼ぶのであれば, その土地の特産品と一緒に持ってきてもらってはどうか。
- ・高い集客率を誇っており, まだまだ伸びていく, 発展性の高い事業である。

(6) 障がいのある人となない人とのレクリエーションスポーツ事業

提案団体 : レクスポあさひかわ

市担当部局: 福祉保険部障害福祉課

- ・他者とのつながりや出会いから, 事業が発展している。
- ・今後は, 更に他の団体等との連携を強くし, 旭川市全体に活動の輪を広げてほしい。
- ・サポーター養成にも期待する。

(7) 中途難失聴者向け中級手話講座

提案団体 : 旭川中途難失聴者協会

市担当部局: 福祉保険部障害福祉課

- ・ろうあ者と異なり, 社会から取り残されがちな対象者が, 事業を社会参加のきっかけとすることができる。
- ・この事業を医療の分野とつなぐことはできないだろうか。